



図 書 館 シ ス テ ム

工学部教授 佐 藤 教 男

最近、学術審議会が、学術振興に関する当面の基本的施策について答申をだした。そのなかに、図書館に関係するものとして、学術情報流通体制の改善にかかわる提案がある。文系と理系とでは、多少ニュアンスは違うであろうが、研究者にとって学術情報の流通は極めて重要な意味をもつ。工学の分野では、近時、情報量が激増しており、このなかで研究者は必要とする情報の選択と入手に苦心しているのが実情である。

答申では、大学図書館のような在来の情報流通システム（第1図書館システムと称している）に加えて、新たに高度な情報処理と情報伝達機能をそなえたシステム（第2図書館システム）の展開を提案している。前者が図書館内に大量の情報をかかえて研究者の来館をまっているのに対し、後者は、分散した情報のなかから研究者に必要な情報を選択し、これを伝達するスタイルをとるものである。一般に学術情報の選択は、かなりの専門知識を必要とするし、最終的には研究者自身によってなされるものであるから、第2図書館システム内における情報選択は、いくぶん範囲の広いものになろう。従来の図書館システムでは応じきれない新しい形式の情報需要に対処しようというのが、この提案の基本構想である。ともかく、図書館が受身の姿勢から、働きかける姿勢にかわっていくことは結構なことと思う。

答申はさらに、情報処理専門家の養成の必要性を強調している。はんらんする情報の集積の中から、研究者に必要なそれを適確に選択できる能力をもつ専門家がいなければ、第2図書館システムの運営はできない。このため、大学院レベルまで含めた各種の養成機関の設置が検討されている。従来の図書館員研修機関だけでは不十分ということである。新しい図書館では、電算機や通信回線を含む巨大な情報処理システムが活動することになるので、情報工学やシステム工学の専門家を必要とするわけである。これは、古典的な図書館のイメージにはほど遠いものであろう。しかし、増えつづける情報のなかで情報自体の意義をまもりとおそうとするならば、いつの日か人間の方でイメージを変えなければならない時点がかかるのも自然の理である。

答申は、“当面”の施策ということになっているが、いずれは流通システムのみならず、学術情報の方も変わってもらわねばならない。

◆ 会 議

第70回 図書館委員会

<と き 昭和49年3月22日(金)>

<ところ 附属図書館会議室>

1. 閲覧個室(第1種, 第2種)利用者の選考について
2. 報告事項
 - (1) 科学研究費利息による図書の購入について
3. その他

全学図書掛長連絡会議

<と き 昭和49年4月25日(木)>

<ところ 附属図書館会議室>

1. 学術雑誌総合目録 自然科学欧文編 1975年版の編集, 刊行のための準備調査について
標記について, 整理掛長より説明があり, 所蔵単位を部局単位としたい旨の案が出され了承された。なお, 部局の事情によるものは整理掛長まで申出ることとする。次いで, 雑誌のメンテナンスについて, 標記目録予備版のデータシートに記載された後受入れたものについての調査方法は, 整理課で案を作成する。
2. 報告事項 ① 図書館業務機械化準備班の経過報告並びに計画について ② 利用のしおりについて ③ 外国図書の値引率について

第6回 国立大学図書館協議会北海道地区協議会

<と き 昭和49年5月14日(火)>

<ところ 室蘭工業大学附属図書館>

標記会議は, 文部省情報図書館課栗村庶務係長の出席を得て, 道内国立6大学と今回新たに設置された旭川医科大学の7大学により開催された。協議題は次のとおりである。

- (1) 国立大学附属図書館指定図書制度の専門課程延長について
- (2) 文献複写をめぐる諸問題
- (3) 学術雑誌総合目録地区版について
- (4) 図書館職員の処遇改善について

なお, (1)と(4)の協議題は, 第21回国立大学図書館協議会総会での地区議題として提出することになった。

◆ 受 贈 図 書

1. 本学教官の著作物

〔本 館〕

教育学部

司馬正次 A cross-national comparison of labor management with reference to technology transfer

法学部

石川 武 ヨーロッパ — その歴史と精神 — 石川 武他共訳

小川 晃一 教養政治学 小川晃一他共著

〔分 館〕

理学部

橋本 誠二 雪崩 — その遭難を防ぐために — 橋本誠二他共訳

◆ 資料案内

スミソニアン研究所「自然現象速報」について

スミソニアン研究所は、国立の博物館、美術館、動物園のほか各種の研究施設を包含する合衆国の大規模な研究、調査、教育の総合機関ですが、この研究所には「短期現象センター」(Center for short-lived phenomena) が付置されています。ここには世界各地から現地で発生あるいは観測された現象(地球物理、生物、天体物理など)が報告され、これらは直ちにカードに印刷されて各国に航空便で送付されます。

当館ではこの二月より、札幌アメリカ領事館のご好意で同館に送付されている上記の速報を回送していただくことになり、これはすでに約100枚のファイルとなりました。内容は主として地震、噴火、洪水、山火事、流星、油漏による環境汚染などです。報告は事象の簡単な記述と観測のデータを示していますが、レポーターと情報源の住所が記されていますので必要な場合は詳報の入手も可能と思われます。

この速報は当館参考掛事務室でファイルしておりますので、関心のある方はお申出下さい。利用状況によっては、関連部局への移管も考慮しています。

EVENT	93-73	NISHINO-SHIMA SUBMARINE VOLCANIC ERUPTION	11 FEBRUARY 1974	1793.
It was confirmed by aerial observations on January 3 by the Asahi Press, on Jan. 11-14 by the Nishino-shima Research Group, and on January 17 by Maritime Self Defence Force, that volcanic activities at Nishino-shima-Shinto were continuing as follows: 1) Two cinder-cones have been formed at the eastern and the western parts of this small insular volcano. 2) Volcanic activities were limited to the eastern cinder-cone. 3) It was observed that erosion by waves has been in progress on this new volcano. According to an aerial observation made on Jan. 11, red-hot lava was seen in the 10 m diameter crater of the eastern cinder-cone and lava was flowing outside. Small explosions with 50-m-high cinder ejections and 150-m-high white volcanic smoke occurred at intervals of one to two minutes.				
EVENT INFORMATION REPORT : 5				
TYPE OF EVENT		GEOPHYSICAL		
DATE OF OCCURRENCE		30 MAY 1973 AND CONTINUING		
LOCATION OF EVENT		IZU-MARIANA		
(BONIN) ISLANDS, JAPAN				
REPORTING SOURCE		JAPAN		
METEOROLOGICAL AGENCY				
SOURCE CONTACT		SEISMOLOGICAL DIV		
JAPAN METEOROLOGICAL AGENCY- 1-3-4 OTEMACHI, CHIYODA-KU				
TOKYO 100, JAPAN				
This report is based on notifications received from the Center's correspondents and is disseminated for information purposes only. The Smithsonian Institution bears no responsibility for its accuracy.				
SMITHSONIAN INSTITUTION CENTER FOR SHORT LIVED PHENOMENA 60 Garden Street CAMBRIDGE, MASSACHUSETTS 02138 UNITED STATES OF AMERICA CABLE: SATELLITES NEW YORK TELEPHONE: (617)-864-7911				

500-519-2

西之島海底火山の報告

◆ 学内図書館だより

北海道大学附属図書館「機械化準備班」の発足について

附属図書館では、図書業務の機械化をはかるため受入掛を中心とした「機械化準備班」が発足した。

北大では本年度、全国でははじめての事務専用の大型電算機が事務局に設置されることになり、それに伴う準備も経理部を中心に着々と進められているが、当館では経理部の御好意により、この電算機を使って図書業務の機械化を研究させていただけることになり標記「準備班」の発足をみたわけである。

図書業務の機械化は東大、阪大をはじめ、私大を含めてすでに十数館が数えられるが、それぞれの大学の事情もあり適用業務やその方法等必ずしも同一ではない。北大の場合もやはり種々の事情により機械化の対象業務としては「外国雑誌一括購入業務」を中心とした雑誌関係業務にしぼって研究することとした。すでに機械化を実施している他館の資料等も揃えてあり今後の研究の成果が期待できる。

ともあれ図書業務の機械化の問題は全学の図書業務にかかわることでもあり図書系職員の方々はもちろんのこと、関係者の方々の協力と助言を得て進めていきたいと考えている。

機械化準備班メンバー

班 長	浅 野 次 郎 (図)	藤 島 隆 (図)
顧 問	村 上 肇 (〃)	記 録 宇 野 弘 純 (〃)
	石 川 雅 夫 (工・図)	小 笠 原 敏 明 (〃分館)
総 務	石 黒 克 介 (図)	坪 田 充 弘 (教・図)
	似 鳥 正 吾 (〃)	諏 訪 田 義 美 (法・図)
	柳 田 実 (〃)	山 本 幾 男 (獣・図)
	荒 木 修 (〃)	

上記メンバーの外に事務局より「事務電算化準備室長・木村経理課課長補佐」に随時協力していただく事とした。

議 事 録

第一回 2月27日(水)

初回は準備班の発会式を兼ねておこなわれ、早川図書館長、斎木事務部長、木村経理課課長補佐の挨拶のあと、今後のスケジュール、進め方等について討議がなされ次のとおり決定した。

1. 毎月2回(第2,第4火曜日)定例研究会を開く。
2. 対象業務は外国雑誌総合目録編集業務と外国雑誌一括購入業務を対象とする。
3. さしあたって次回以降は対象業務の現行方法の理解と電算化のためのシステムの検討をおこなうこととした。

第二回 3月12日(水)

現在までの外国雑誌一括購入業務の概要説明があり、質疑応答がかわされた。

第三回 3月26日(火)

第二回目に引き続き現行システムの検討がおこなわれ、そのあとあらためて今後一年間のスケジュールについて確認がなされた。

一年間のスケジュールは下記のとおり。

- | | |
|-----|-------------------------|
| 3月 | 現 状 調 査 及 び 分 析 |
| 4月 | |
| 5月 | 事 例 研 究 |
| 6月 | |
| 7月 | |
| 8月 | ハードウェア・ソフトウェアの検討 |
| 9月 | 新システム設計 |
| 10月 | ファイル設計(入出力) |
| 11月 | プログラム設計書、プログラムフローチャート作成 |

12月 } コーディング
 1月 }
 2月 テストデータ作成・プログラムテスト
 3月 プログラムメンテナンス

以下次号

雑誌室の新設について

昭和47年2月より、雑誌に関する業務の一元化について、館内掛長会議で数回にわたり検討されてきたが、昭和49年5月10日より雑誌室を新設することになったので紹介いたします。

- ① 主旨および目的——受入から製本までの過程を一元化し、業務の合理化・省力化をはかるを目的とする。
- ② 名称および組織——雑誌室と称し、整理課受入掛の所属として、職員4名で組織する。
- ③ 設置箇所——参考閲覧室内 (Tel. 2524, 4096)
- ④ 業務内容——1. 購入、寄贈の雑誌、新聞等の受入、整理に関すること 2. 未製本、雑誌の配架・閲覧・製本に関すること (開架閲覧室を除く) 3. 国際交換に関すること 4. 外国雑誌一括購入に関すること。

◆ 統 計 ◆

部 局 別 蔵 書 冊 数

(昭和49年3月31日現在)

部 局	和 書	洋 書	合 計	備 考
文 学 部	103,776	85,318	189,094	(内)スラブ研究施設
教 育 学 部	23,882	13,336	37,218	
法 学 部	(1,718) 35,096	(16,270) 71,813	(17,988) 106,909	
経 済 学 部	52,626	29,319	81,945	
理 学 部	33,356	86,593	119,949	
医 学 部	43,078	54,026	97,104	
歯 学 部	4,067	3,802	7,869	
薬 学 部	2,442	6,153	8,595	
工 学 部	107,129	90,921	198,050	
農 学 部	118,125	80,722	198,847	
獣 医 学 部	6,427	12,352	18,779	附属病院含む " 附属農場, 附属演習林 含む
教 養 部	10,320	7,396	17,716	
水 産 学 部	48,272	27,629	75,901	
低温科学研究所	4,120	7,805	11,925	
応用電気研究所	3,045	6,381	9,426	
触媒研究所	1,204	4,765	5,969	
結核研究所	970	2,981	3,951	
事務局	434	0	434	
学 生 部	462	71	533	
大型計算機センター	192	249	441	
図 書 館	200,963	84,870	285,833	
教 養 分 館	46,839	7,495	54,333	
合 計	846,825	683,997	1,530,822	

昭和 48 年度 部局別図書、雑誌受入冊数

区 分 部 局	和 書					洋 書					備 考
	購入 (単)	購入 (雑)	寄贈 (単)	寄贈 (雑)	小計	購入 (単)	購入 (雑)	寄贈 (単)	寄贈 (雑)	小計	
文 学 部	3,586	184	204	111	4,085	4,138	415	377	3	4,933	
教育学部	2,105	152	51	350	2,658	632	228	0	0	860	
法 学 部	494	215	50	185	944	1,260	891	567	113	2,831	
経 济 学 部	964	115	466	859	2,404	1,205	223	43	62	1,533	
理 学 部	1,245	104	27	210	1,586	2,542	1,772	88	1,010	5,412	
医 学 部	999	518	45	94	1,656	711	1,008	54	113	1,886	
歯 学 部	299	137	110	0	546	281	404	5	19	709	
薬 学 部	94	22	16	2	134	176	310	15	32	533	
工 学 部	5,564	577	131	611	6,883	1,657	1,803	122	406	3,988	
農 学 部	3,223	443	0	118	3,784	888	817	1	221	1,927	
獣医学部	131	65	4	132	332	186	436	15	154	791	
教養部	186	0	0	0	186	329	25	0	0	354	
水産学部	1,455	277	85	176	1,993	355	746	4	78	1,183	
低温科学 研究所	73	25	0	73	171	74	306	0	86	466	
応用電気 研究所	165	35	0	0	200	178	594	0	0	772	
触媒研究所	50	27	0	0	77	35	239	7	8	289	
結核研究所	58	0	0	0	58	60	222	0	0	282	
事務局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
学 生 部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大型計算機 センター	45	0	0	0	45	125	68	0	0	193	
図 書 館	3,508	665	3,711	1,288	9,172	662	705	538	713	2,618	
教養分館	7,488	35	55	2	7,580	146	0	0	0	146	
合 計	31,732	3,596	4,955	4,211	44,494	15,640	11,212	1,836	3,018	31,706	

昭和 48 年度 附属図書館利用統計

閲覧室名	一般閲覧室		開架図書室		語学演習室 (巻)	参考図書室 (人)	北方資料室 (人)	合 計
	館内閲覧 (人)	館外貸出 (人)	館内閲覧	館外貸出 (人)				
開館日数	287	287	278	278	278	287	286	
文 学 部	170	1,005	(入室者統計なし)	2,275	673	803	265	
教育学部	30	97		674	156	238	52	
法 学 部	503	1,121		3,704	436	1,891	66	
経 济 学 部	99	327		1,544	813	145	48	
理 学 部	58	65		2,872	246	174	26	
医 学 部	23	18		299	99	13	21	
歯 学 部	4	14		276	23	10	11	
薬 学 部	7	6		323	7	8	4	
工 学 部	65	52		1,517	112	81	104	
農 学 部	39	58		1,595	322	75	200	
獣医学部	2	2		60	44	24	0	
水産学部	0	1		0	0	5	1	
教 養 部	269	466		3,942	963	614	123	

閲覧室名	一般閲覧室		開架図書室		語学演習室 (巻)	参考図書室 (人)	北方資料室 (人)	合 計
	館内閲覧 (人)	館外貸出 (人)	館内閲覧	館外貸出 (人)				
各 研 究 所	3	9	(入統計 室な 者し)	310	25	5	1	
教 官	33	1,712		148	193	—	—	
院 生	55	2,167		740	433	—	—	
職 員	19	442		542	276	—	—	
学 外 者	188	106		61	80	232	746	
利用者合計	1,567 ¹⁾	7,668	—	20,882	—	4,318	1,668	—
利用冊数	2,858	21,470	29,091	25,744	4,901	484 ²⁾	1,631 ²⁾	86,179

1) 図書の貸出をうけた人数(座席だけの利用者は含まず)

2) 館外貸出冊数(室内利用は含まず)

昭和 48 年度 附属図書館マイクロ・電子複写業務実績 (館内分を除く)

複写種類 申 込 者	件 数 ^{注)} (件)	複 写 論 文 点 (点)	マイク ロ フ ィ ル ム (コ マ)	マイク ロ フ ィ ッ シュ (枚)	引 伸 焼 付 (枚)	ゼロックス (枚)
学 内 者	1,509	2,251	11,460	59	16,784	27,565
学 外 者	1,854	3,370	13,805	5	2,741	41,380
合 計	3,363	5,621	25,265	64	19,525	68,945

注) 件数は申込延人数と同じ(複写不能分は含まず)

昭和 48 年度 学外への文献複写申込点数 (参考掛経由の分)

部 局	文 学	教 育	法 学	経 済	理 学	医 学	歯 学	薬 学	工 学	農 学
件 数	297	132	230	170	142	24	23	28	116	102
部 局	獣 医	水 産	低 温	応 電	触 媒	結 研	教 養	附 属 図 書 館		合 計
件 数	37	21	10	8	2	3	4	11		1,360

うち国外申込点数 371 点(アメリカ 220, 西ドイツ 42, イギリス 28, フランス 16, 東ドイツ 13, オランダ 13, ソ連 8, カナダ 7, 南アフリカ 6, スイス 4, オーストリア 4, オーストラリア 3, その他 7)

昭和 48 年度 図書館間相互貸借 (参考掛経由)

他館への貸出 140 冊
他館よりの借用 79 冊 (うち国外より 5 冊)

昭和 48 年度 教養分館閲覧統計表 (開館日数 278 日)

(館外貸出統計表)(所属別)

昭和 48 年 4 月 1 日～昭和 49 年 3 月 31 日

学 部	文 学	教 育	法 学	経 済	理 学	医 学	歯 学	薬 学	工 学
冊 数	1,053	185	1,045	500	2,245	979	424	543	3,063
人 数	576	111	550	269	1,280	676	234	335	1,759
学 部	農 学	獣 医	教 養	附 属 施 設	大 学 院	教 官	職 員	学 外	合 計
冊 数	819	189	54,832	1,197	100	291	1,849	5	69,328
人 数	442	118	38,494	632	58	147	1,045	4	46,730

館外貸出統計表 (分類別)

類 別	0	1	2	3	4	5	6	7	8
冊 数	231	4,522	494	7,841	1,154	22,255	1,572	1,807	16,834
類 別	9	文庫新書	雑 誌	テ ー プ					合 計
数 冊	4,822	6,992	149	655					69,328

但し教官指定 19,523 冊を含む

館内閲覧統計表

類 別	0	1	2	3	4	5	6	7	8
冊 数	184	822	66	1,688	1,548	7,322	220	391	1,570
類 別	9	文庫新書	雑 誌						合 計
冊 数	840	472	323						15,626

但し教官指定 9,026 冊を含む

入 館 者 数

開 架 図 書 閱 覧 室	一 般 閱 覧 室	合 計
119,067	95,309	214,376

1974 年版外国雑誌新規購入等リスト

新規購入

- | | |
|---|---|
| 1 Abhandlungen aus dem Mathematischen Seminar der Universität Hamburg. (G) [RG] | Sociale. (S) [HG] |
| 2 Abstract Journal in Earthquake Engineering. (A) [KG] | 16 Bulletin of Zoological Momenclature. [SG] |
| 3 Acta Informatica. (G) [KG] | 17 Canadian Journal of Animal Science. (C) [NG] |
| 4 Agricultural Aviation. (H) [NG] | 18 Celestial Mechanics. (H) [RG] |
| 5 Annals of Economic & Social Measurement. (A) [NG] | 19 Central European History. (A) [HG] |
| 6 Applicable Analysis. (E) [RG] | 20 Chemical Physics. (H) [RG] |
| 7 Applied Physics. (A) [KG] | 21 China Quarterly. (E) [HG] |
| 8 Aquatic Sciences and Fisheries Abstracts. (E) [SG] | 22 Clinical Endocrinology. (E) [IG] |
| 9 Astronomical Society of the Pacific Publications & Mercury. (A) [RG] | 23 Collective Phenomena. (E) [RG] |
| 10 Beiträge zur Orthopädie und Traumatologie. (EG) [IG] | 24 Combustion Science and Technology. (E) [KG] |
| 11 Biochemical Systematics & Ecology. (E) [NG] | 25 Communications in Algebra. (A) [RG] |
| 12 Biological Membrane Abstracts. (E) [ShG] | 26 Computer and Control Abstracts. (E) [RG] |
| 13 Biological Psychiatry. (A) [IG] | 27 Computing. (Aus) [KG] |
| 14 British Journal of Orthodontics. (E) [ShG] | 28 Conseil d'Etat. (F) [HG] |
| 15 Bulletin de la l'Association de la Securite | 29 Contemporary Sociology. (A) [NG] |
| | 30 Crystal Lattice Defects. (E) [KG] |
| | 31 Current Index to Journals in Education. (A) [KyG] |
| | 32 Dental Hygiene. (A) [ShG] |
| | 33 Descriptions of Plant Viruses. [NG] |
| | 34 Deutsche als Fremdsprache mit Sprachpraxis. (G) [SG] |

- 35 Documentation Economique. [I.N.S.E.E.] (F) [KeG]
- 36 E. E. G. Journal. (A) [KyG]
- 37 East European Quarterly. (A) [HG]
- 38 Electrodeposition and Surface Treatment. (S) [KG]
- 39 Energy. (A) [KG]
- 40 Environmental Entomology. (A) [NG]
- 41 European Journal of Political Research. (H) [HG]
- 42 Gay, Magzout, Electricite. (F) [KG]
- 43 General Topology and its Applications. (H) [RG]
- 44 Geographical Abstracts. Pt. A-B, E. (E) [RG]
- 45 Geometriae Dedicata. (H) [RG]
- 46 Geophysical Abstracts. (A) [RG]
- 47 Geotimes. (A) [RG]
- 48 Grani: Journal of Literature, Art Science and Social-Political Thought. [Kyo]
- 49 Holztechnologie. (G) [NG]
- 50 IEEE Transactions. 05 PC: Plasma Science. (A) [KG]
- 51 Information Science. (A) [KG]
- 52 International Journal of Computer and Fluids. (A) [KG]
- 53 International Journal of Computer and Information Science. (E) [KG]
- 54 International Journal of Magnetism. (E) [RG]
- 55 International Pollution Control Magazine. [KG]
- 56 Jahrbuch der Offentlichen Rechts der Gegenwart. (G) [HG]
- 57 Jahrbucher für Geschichte Osteuropas. (G) [SL]
- 58 Japanese Journal of Mathematics. (J) [RG]
- 59 Journal of Accounting Research. (A) [KeG]
- 60 Journal of Biomedical Material Research. (A) [ShG]
- 61 Journal of Central European Affairs. (A) [SL]
- 62 Journal of Econometrics. (H) [KeG]
- 63 Journal of Financial Economics. (H) [KeG]
- 64 Journal of Food Technology. (E) [SG]
- 65 Journal of Law and Education. (A) [KyG]
- 66 Journal of Mathematical Society of Japan. [RG]
- 67 Journal of Money, Credit & Banking. (A) [KeG]
- 68 Journal of Oral Rehabilitation. (E) [ShG]
- 69 Journal of Peace Research. (Nor) [HG]
- 70 Journal de Physiologie. (F) [ShG]
- 71 Journal of Public Economics. (H) [KeG]
- 72 Journal of Reproductive Medicine. (A) [NG]
- 73 Journal of Roman Spectroscopy. (H) [RG]
- 74 Journal of the Royal Society of New Zealand. (E) [SG]
- 75 Journal of Small Animal Practice. (E) [JG]
- 76 Journal of Soviet Mathematics. (A) [RG]
- 77 Literarisch Landeskundliche Beitrage. (G) [SG]
- 78 Marine Fisheries Review. (A) [SG]
- 79 Midwest Journal of Political Science. (A) [HG]
- 80 Molecular and Cellular Endocrinology. (A) [ShG]
- 81 National Bureau of Economic Research. (A) [KeG]
- 82 Novy Zhurnal. [Kyo]
- 83 O. E. M. Design. (E) [NG]
- 84 Orthopaedics. (E) [IG]
- 85 Phonetica. (S) [BG]
- 86 Preventive Medicine. (A) [IG]
- 87 Progressive Architecture. (A) [KG]
- 88 Publication of Research Inst. for Math. Science. (Kyoto Univ.) (J) [RG]
- 89 Quarternary Research. (A) [RG]
- 90 Quarterly Review of Economic & Business. (A) [KeG]
- 91 SIAM Journal on Mathematical Analysis. (A) [CC]
- 92 Scandinavian Journal of Dental Research. (D) [ShG]
- 93 Solar Energy. (E) [KG]
- 94 Successful Farming. (A) [NG]
- 95 Supreme Court Review. (G) [HG]
- 96 Teratology; Journal of Abnormal Development. (A) [IG]
- 97 Toxicology. (H) [IG]
- 98 Transactions of the Institute of British Geographers. [RG]
- 99 Underwater Journal. (E) [KG]
- 100 Verhandlungen des Bundesart und Bundestag. (G) [HG]
- 101 Wildlife Society Bulletin. (A) [NG]
- 102 Вестник Ленинградского Университета.

- Серия Математика, Механика и Астро-
номия. [RG]
103 Журнал Высшей Нервной Деятельности.
[KyG]
104 Литературное Обозрение. [Kyo]
105 Математические Заметки. [RG]
106 Проблемы Дальнего Востока. [BG]
107 Профессионально-Техническое образо-
вание. [KyG]
108 Сибирь. [BG]

廃 刊

- 1 CIRF: Training for Progress. (S) [KyG]
2 Computer Bulletin. (E) [RG]
3 Reactor Technology. (A) [KG]
4 Reports on Mathematical Physics. (H)
[RG]
5 Sinn und Form. (EG) [BG] [Kyo]
6 Wiener Zeitschrift für Innere Medizin und
ihre Grenzgebiete. (Austria) [IG]

購入中止

- 1 Abhandlungen der Akademie der Wis-
sensschaften in Gottingen. Mathematische
Physikslische Klasse. (G) [RG]
2 Abridged Index Medicus. (A) [IG]
3 Acta Mechanica. (Austria) [KG]
4 Astronautics and Aeronautics. (A) [KG]
5 Commercial Fisheries Review. (A) [SG]
6 Current Contents: Clinical Practice. (A)
[IG]
7 Direct Current. (E) [KG]
8 I. L. O. Publications. (S) [HG] [KeG]
9 Industrial Minerals. (E) [KG]
10 International Journal of Orthodontics. (A)
[ShG]
11 Journal of Franklin Institute. (E) [KG]
12 Journal of Mechanical Engineering Sci-
ence. (E) [KG]
13 Microchemical Journal. (A) [ShG]
14 Modern Plastics International. (A) [KG]
15 Organometallics in Chemical Synthesis.
(S) [KG]
16 Plant Science Letters; an International
Journal of Experimental Plant Biology.
(H) [NG]
17 Psychonomic Science, Bulletin of the Psy-

chonomic Society. (A) [Kyo]

- 18 Psychonomic Science, Memory & Cogni-
tion. (A) [Kyo]
19 Strasse Brücke Tunnel. (G) [KG]
20 Transport Theory and Statistical Physics.
(A) [RG]
21 Zentralblatt für Neurochirurgie. (EG) [IG]
22 Zentralorgan für Gesamte Chirurgie und
ihre Grenzgebiete. (G) [IG]
23 Вестник Машиностроения. [KG]
24 Вопросы Ихтиологии. [SG]
25 Математика, Сводный Том с Указателмш.
[RG]
26 アジア経済旬報 [KyG]
27 中国研究月報 [KyG]

略 語 表

BG	文 学 部
CC	大型コンピューターセンター
E	農学部附属演習林
HG	法 学 部
IG	医 学 部
IgB	医学部附属病院
JG	獣 医 学 部
KeG	経 济 学 部
KG	工 学 部
KK	結 核 研 究 所
KyB	教 養 分 館
KyG	教 育 学 部
Kyo	教 養 部
L	附 属 図 書 館
NG	農 学 部
NJ	農学部附属農場
OK	応用電気研究所
RG	理 学 部
SG	水 産 学 部
ShB	歯学部附属病院
ShG	歯 学 部
SK	触 媒 研 究 所
SL	スラブ研究施設
TK	低温科学研究所
YG	薬 学 部

◇ 人事往来 ◇

新図書館委員

藤田宏達	(文学部教授)	49. 4. 1 付
道又健治郎	(教育学部助教授)	"
富田容甫	(法学部教授)	"
中村通義	(経済学部助教授)	"
大林正士	(獣医学部助教授)	"

配置換

高橋裕	教養分館閲覧掛長 (水産学部図書掛長)	49. 4. 1 付
五十嵐政幸	理学部図書掛長 (教養分館閲覧掛長)	"
大友勝美	整理課総務掛 (薬学部)	49. 5. 1 付
山下まり子	閲覧課運用掛 (文学部)	"
大家克己	" (")	"
大垣雅子	" (法学部)	"
池田千恵子	" (")	"
吉田由貴子	" (経済学部)	"
長田俊一	" (")	"
矢野誠	" 参考掛 (教養分館閲覧掛)	"
東重俊	教養分館閲覧掛 (工学部)	"
大坂豊	医学部附属病院 (整理課総務掛)	"
伊藤静子	経済学部 (閲覧課運用掛)	"
山口国雄	低温科学研究所 (閲覧課参考掛)	"

北海道大学附属図書館報 「楡蔭」 (通巻 36 号)

1974 年 5 月 31 日 発行 発行人 齊木一郎

編集委員 浅野次郎(長)・横山梅雄・村上肇・宮部徹・佐藤忠勝・徳田洋一・石黒克介・似鳥正吾・秋月俊幸・高橋裕

発行所 北海道大学附属図書館 札幌市北区北 8 条西 5 丁目 電話代表 711-2111 (2966)

印刷所 文栄堂印刷所 札幌市中央区北 3 条東 7 丁目 電話代表 231-5560-5561